

平成28年2月25日
国土交通省九州地方整備局
武雄河川事務所

水災害は新たなステージへ! 「大規模災害」に備えた検討会を開催します

昨年9月の関東・東北豪雨では鬼怒川が決壊し、家屋の倒壊流失、広範囲かつ長期間の浸水が発生し、約4,300名が救助されるなど避難の遅れや避難所の孤立化が発生しました。

この様な大規模災害に備え、「減災」、「早期の復旧・復興」を目的に関係機関が連携し、「事前防災行動計画（タイムライン）の策定」に取り組んでいます。

検討会ではタイムラインを構成する「いつ」「誰が」「何をする」の要素を見える化し、それぞれの役割や防災行動計画を確認します。

佐賀平野の大規模浸水時の被害最小化を目的として、平成18年度より「佐賀平野大規模浸水危機管理対策検討会」を発足し、関係機関が避難・救助、緊急復旧、事前対策等の危機管理対策を推進しています。今回、検討会発足後10年の総括と次期5ヵ年計画の内容を審議します。

1. 検討会

◆ 「事前防災行動計画（タイムライン）検討会」

開催日時. 平成28年2月29日（月）10時00分～12時00分

◆ 「佐賀平野大規模浸水危機管理対策検討会」

開催日時. 平成28年2月29日（月）13時00分～15時00分

2. 開催場所

武雄河川事務所 3F会議室

3. 取材

取材の際は、報道機関名が判る取材者証（腕章）等の着用をお願いします。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所

技術副所長 石橋 浩、地域防災調整官 大野 淳一

電話 0954-23-7939（防災情報課直通）

